

あなたを想う、プロになる

リニエ

おたより



2024

5月

MAY

「可能性を信じ歩み続ける」

訪問看護サービスをご利用いただいているK様は3年前に脳梗塞を発症され、左半身にマヒを伴っています。当初は左手に力が入らず拳も握れない状態でした。つえを使用しても歩けないと言われて落ち込んでいた頃、理学療法士の岸本のリハビリを利用開始されました。岸本は「できる」という言葉をよく使い、K様はその言葉を信じリハビリに励むことを決意されました。小さい範囲での運動を中心に正しいトレーニング方法をお伝えし、少しずつ筋肉を和らげて体の状態を整えていきました。リハビリを継続した結果、今では立ち上がりや車いすの乗降もできる様になり、つえ歩行も可能になっています。K様は岸本との出会いで希望がわき、体のリハビリだけでなく「心のリハビリまでしてくれている」と、岸本のリハビリを毎回楽しみにしてくださっています。

広報課 佐々木

リニエ看多機河内長野

Linie

「ツバメの巣作り」



5月に入り木々を渡る風も爽やかな頃となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。今年もリニエ看多機河内長野の玄関前にツバメが巣作りを始めました。施設近辺は自然に恵まれ巣作りに適している様で、毎年の恒例となります。ヒナがかえ孵るとご利用者と一緒に玄関先に出て、かわいい鳴き声を出してすくすく育つ姿を観察することを毎年の楽しみにしています。ツバメが安心して卵を産み、ヒナを育て巣立っていける様に見守っていきたくと思います。

介護職員 中村

リニエ看多機河内長野（旧：看護小規模多機能かなえるはーと）

〒586-0038 河内長野市上原西町25-1 tel: 0721-26-8383 fax: 0721-26-8384

【instagram】



リニエ訪問看護ステーション河内長野

Linie

「五月病の抜け出し方」

この時期に良く聞く「五月病」という言葉があります。特にきっかけもなく心身の不調をきたすことを一般的に「五月病」と呼びます。新年度を迎え生活環境のさまざまな変化に対する心身のストレスによるものと言われています。五月病の抜け出し方として、散歩やストレッチのような軽い運動、歌や将棋など趣味活動がおすすめです。また十分な睡眠や休息を取るように、うまくストレスを発散するように心がけましょう。



理学療法士 村上

リニエ訪問看護ステーション河内長野（旧：訪問看護ステーションかなえるはーと）

〒586-0038 河内長野市上原西町25-1 tel: 0721-26-8383 fax: 0721-26-8384

リニエ訪問看護ステーション河内長野 サテライト富田林

（旧：訪問看護ステーションかなえるはーと サテライト富田林）

〒584-0006 富田林市旭ヶ丘町12-14 tel: 0721-26-3100 fax: 0721-26-3200

【instagram】

